

あきたけ



秋竹小学校 学校だより
令和7年1月14日号

新しい年を迎えて

2025年(令和7年)がスタートしました。今年は巳年。へびは脱皮を繰り返しながら、ひと回り、ふた回りと大きくなります。だから「再生・変化」のシンボルと言われています。これまでのものを大切にしつつ、新たなものを生み出す大事なステップの年にしたいと思います。また、子どもたちが新しい気持ちで学習に取り組むことができるように学校全体で支援していきます。保護者の皆様、地域の皆様には、今年も子どもたちの活動を見守っていただきますよう改めてお願いいたします。

「ほめる」15条

先月12月18日に、あま市小中学校PTA連絡協議会がありました。本校は今年度、あま市PTA会長校であるため、本部役員の代表の皆さんに、学校以外の場でも活躍していただいています。この日も、会の運営や講演会への参加をしていただきました。講師の山口力先生は、県のスクールカウンセラーであり、「あいちのPTA新聞」にコラムを連載されている著名な方です。当日の講演会では、子どもたちをほめる時に大切なことをわかりやすく教えていただきました。大変よいお話でしたので、教えていただいたほめる時に大切なことを右に載せさせていただきます。山口先生は、本校の子どもたちに毎年、お話ししていただいている方でもあります。来月の2月4日(火)午後、本校で4・5・6年生に心の教育をしていただきます。参観を希望される保護者の方は、下記申し込み用紙にてお知らせください。なお、4・5・6年生の保護者の方だけでなく、全保護者の方にご案内していますので、参観を希望される方は、お申し込みください。

「ほめる」15条！

- ① 本人の性格・タイプを知ろう！(一本ほめ・じわじわほめ・さりげなくほめ)
- ② ほめるときの表情、声色、トーン。ねらってほめない。心でほめる。
- ③ 変化・変容・成長をほめる。
- ④ 具体的にほめる。
- ⑤ 本人が「ほめてもらいたい」と思っているところを逃さずほめる。
- ⑥ すかさずその場でほめる。(EX.「すごいね！もう一回やって見せて。」)
- ⑦ ほめた後、できていない所、ダメな所を指摘しない、叱らない。
- ⑧ できていない時に叱る・注意するだけでなく、**できている時にほめる。**
- ⑨ 本人が気づいていないようなこと・ところでほめる。(不意打ちほめ！)
- ⑩ 人伝に聞いたことをほめる。
- ⑪ 第三者に本人の頑張り・良さを伝える。**ほめる連携！**
- ⑫ 目立たない子・大人しい子もしっかりとほめる。
- ⑬ 結果(だけ)でほめない！**プロセスをほめる！プロセスでほめる！**
- ⑭ 感動した、嬉しかった、助かった等、**気持ちを伝える。**
- ⑮ **日常の、小さな、あたり前を、さりげなく、大切にほめる。**



山口 力先生による心の教育

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1 期 日 | 2月4日(火) |
| | 第5時間目(13:55~14:40) |
| 2 場 所 | 体育館 |
| 3 お 願 い | 車でのご来校、写真・ビデオ撮影はご遠慮ください。 |

----- 切り取り線 -----

山口 力先生による心の教育 参観申込書

学年() 児童氏名()

参加を希望される方のお名前

※参加を希望される方は、1月31日(金)までに担任へご提出ください。